

埼玉県教育振興基本計画基本理念 一豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育一

令和7年度朝霞市教育委員会重点施策

基本理念 ～心豊かに 生きる力をはぐくむ 朝霞の教育～

- I 朝霞の次代を担う人材の育成
- II 確かな学力と自立する力の育成
- III 質の高い教育を支える教育環境の整備充実
- IV 学校を核とした家庭・地域との連携・協働の推進
- V 生涯学習活動の推進
- VI 学びを支える環境の充実
- VII スポーツ・レクリエーション活動の推進
- VIII 利用しやすい施設の提供
- IX 歴史や伝統の保護・活用
- X 芸術文化の振興

生徒、教職員、保護者、地域の思い、

学校教育目標

- ・ 真理を求め、進んで学習する生徒
- ・ 自ら考え、責任を持って行動する生徒
- ・ 心身ともにたくましい生徒

目指す学校

一人一人が輝き みんなが「育つ」学校

《学校教育方針》

- 学校教育目標、目指す学校像を実現するために、生徒、教職員が自分らしさを組織的に発揮し、教育活動を実施する学校。
- 授業、行事、係・委員会活動、部活動等の学校生活で、一人一人が輝くことができる学校。
- わかった、できた、やれた、心が1つになったなど、体験・活動による感動を感じ、自分の「育つ」を実感できる学校。
- それぞれの「らしさ」を認め合い、生かし合える学校。
- 互いの「つながり」「かさなり」を大切に、そして、未来に向け「考える」学校。



校章

校章の蜂は、本校のシンボルです。「蜂のように勤勉に、他の生物をおびやかすことなく平和に、他人のために、社会のために働く。このような人間を育てる。」それが開校時からの願いです。

【目指す教師像】

- 1 授業に情熱を注ぎ、楽しい授業を実践する教師（わかる・できる・刺激）
- 2 生徒に寄り添い、きめ細かな指導ができる教師（学習指導は「積極的な生徒指導」）
- 3 人間的な魅力にあふれ、生徒とともに「（自らも）育つ」教師（「学び続ける教師」）
- 4 自他の「らしさ」を認め、生かし合い、自分の「らしさ」を力に変えられる教師
- 5 セルフ・マネジメントができ、心身ともに健康で逞しい教師

主体的・対話的な授業



学力向上「真理を求め進んで学習する生徒」

- 1 確かな学力の向上
生徒一人一人を伸ばす指導方法の工夫 「授業の5か条」の活用
- 2 学習指導の充実
楽しい授業（わかる、できる、刺激）の実践 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の具現化
- 3 より良い学習環境の充実
自ら進んで学習に取り組む環境の整備（タブレット、AIドリル）「指導の個別化」と「学習の個別化」の実践

個別最適な学び・協働的な学び



環境・美化活動



自立心「自ら考え、責任を持って行動する生徒」

- 1 自主自立の態度の育成
自治の力を高め、自分達でより良い集団を形成しようとする力を育成する＝自ら「育つ」、みんなで「育つ」
- 2 より良い集団の確立
社会的な責任を育むための基礎基本ともいえる「学校生活」が、より良いものとなるように常に自分達で見直ししていく。

生徒主体の活動（三送会）



地域振興 彩夏祭「三中ソーラン」



体力向上・健康「心身ともにたくましい生徒」

- 1 体力の向上
授業や部活動等の諸活動を通して、「わかった、できた、楽しい」を体感していく中で体力向上を図る
- 2 健康的な生活習慣の育成
生活のリズム（早寝・早起き・朝ごはん）を身につけ、健康的に生活しようとするセルフ・マネジメント能力を

防災教育（避難訓練の様子）



体育大会



学校・家庭・地域が一体となった教育

「地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）」

- 1 学校運営協議会での熟議、PTAでの取組
地域の力を学校へ、学校の力を地域へ、相互の力の活用
- 2 積極的な情報発信
学校公開、学年学級懇談会、学校ホームページやtetoruの活用



三中ファームの様子

